

コラーゲン使用人工骨

ボナーク® インプラント適応骨補填材 ご愛顧サマーキャンペーン

期間 2025年7月22日～9月19日 数量限定

平素は格別のご高配を賜りありがとうございます。このたび、日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めまして、「ボナークご愛顧サマーキャンペーン」を企画いたしました。期間中、対象商品を特別価格にてご提供いたします。ぜひ、この機会をご利用ください。

ボナーク®
Bonarc®

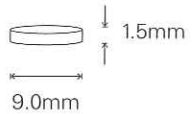
操作性に優れたスポンジ形状





コラーゲン使用人工骨
ボナーク® ディスクタイプ

包装単位(容量) 10枚入り(約0.1mL×10枚/約1.0mL)
製品サイズ 厚さ 1.5mm 直径 9.0mm
標準価格 21,000円 201300001



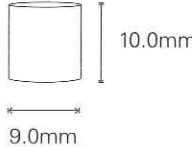
特別価格にてご提供!





コラーゲン使用人工骨
ボナーク® ロッドタイプ

包装単位(容量) ロッド1個入り(約0.6mL)
製品サイズ 厚さ 10.0mm 直径 9.0mm
標準価格 13,650円 201300002



特別価格にてご提供!

特別価格のお問い合わせについては、お出りのディーラーまでお願いします。※製品生産・出荷体制の都合により、納期を要する場合がございますので予めご了承ください。

●販売名 ボナーク ●一般名 コラーゲン使用人工骨 医療機器の分類 高度管理医療機器(クラスII) 医療機器承認番号 301008ZX00025000 製造販売 東洋紡株式会社
●Bonarc®およびボナーク®は東洋紡(株)のコラーゲン使用人工骨を示す(登録)商標です。●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
●キャンペーンを実施していない地区がございます。予めご了承ください。●掲載商品の標準価格は2025年7月22日現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。●ご使用に際しましては、製品の添付文書を必ずお読みください。

製造販売 東洋紡株式会社
大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号 〒530-0001

発売 株式会社 モリタ
大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06. 6380 2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161
お問合せ お客様相談センター T 0800. 222 8020 (フリーコール)
<歯科医療従事者様専用>
www.dental-plaza.com

Bonarc®を用いた症例



図1 初診時のパノラマ
右下7番部 歯根破折で2か月前に前医が抜歯
インプラント希望 同部の骨の陥凹を確認
(使用CT KaVo 3D eXam)



図2 初診から2か月(抜歯後4か月)
GBRのオペ前

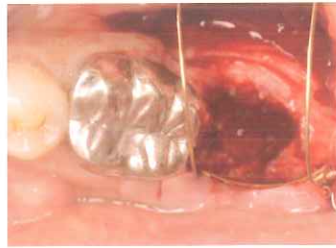


図3 欠損部の弁を展開すると大きな骨欠損の存在を
認める

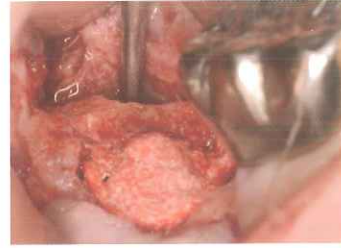


図4 欠損部にBonarc填入 頰側に骨壁は認めなかった

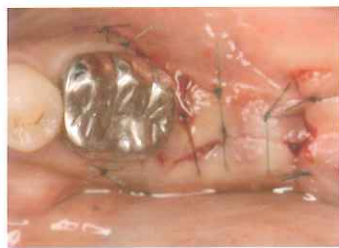


図5 吸収性メンブレンにて骨欠損部を覆い、歯肉弁を
縫合した



図6 GBR処置後2週間抜糸 粘膜に裂開を認めない

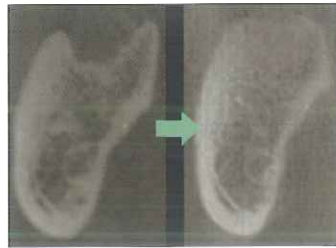


図7 GBR処置前と術後8か月のCT比較
術前の骨欠損部に骨再生の不透過像を確認



図8 GBR後8か月、インプラント埋入
術前の骨欠損部は、骨様組織で満たされ、以前あった
骨欠損部と自家骨の境界はわからなかった



図9 インプラント埋入後、5か月
上部構造(シリコニアクラウン)を装着
軟組織との親和性がうかがわれる。



図10 上部構造装着時のデンタルX線画像
インプラント周囲に欠損はなく骨様組織のレントゲン
不透過像が認められる

症例提供: きのした歯科クリニック(福岡県北九州市) 院長 木下俊克先生

SPIインプラントとBonarc®を用いた臼歯部における抜歯即時インプラント埋入



図1 初診時とクラウン除去時の咬合
面観



図2 右下6番初診時のCBCT、髓床底には大
きなパーフォレーションが認められ、近心根
には根尖病変が認められる(モウタ製作所
Veraviewpocs 3Dにて撮影)



図3 インプラント埋入後の咬合面観



図4 インプラント埋入後のインプラ
ント体と周囲骨とのギャップにBonarcを
填入



図5 Bonarcを填入後の状態



図6 非吸収性メンブレンを使用し
HiddenXsutureにて縫合



図7 埋入4か月後の咬合面観。良好に治
癒している。



図8 最終補綴装置装着後のCBCT水平
面と矢状断。インプラント体周囲には十
分な組織が認められる。

症例提供: 奥田歯科医院(神戸市中央区) 院長 奥田浩規先生